

茨城県 みんなでフレイル予防 ～フレイルを予防するには？ 口腔編～

■ フレイル予防のポイント

口腔ケア

「かたいものが食べにくくなったり」「お茶や汁物などでむせることがある」といった口の不調はありませんか？その些細な不調は、もしかするとオーラルフレイルかもしれません。

オーラルフレイルとは、噛む力が弱まったり食べこぼしが増えるなど、口腔機能の些細な衰えのことで、フレイルになる前に現れます。しかし、早めに気づいて対処すれば、フレイルや要介護状態になるのを防ぐことができます。

また、口の中に適量の唾液が分泌されていれば、細菌の働きが抑制され、口腔内を清潔に保つことができます。しかし、加齢とともに唾液の分泌量は減っていきます。唾液の分泌を促すために、食事の時はよく噛むように心がけ、唾液腺マッサージなども取り入れましょう。

こんなことはありませんか？

「食事をよくこぼすようになった」

「食事中にむせることが増えた」

「噛めないものが増えてきた」

「滑舌が悪くなった気がする」

当てはまる人は、口の機能が弱り始めているかもしれません。口の機能を維持するために、パタカラ体操がおすすめです。

唾液腺マッサージ



1 耳下腺マッサージ



2 頸下腺マッサージ



3 舌下腺マッサージ

指数本を耳の前
(上の奥歯あたり)に当て、
指全体で10回ほどぐるぐると
やさしくマッサージ。

耳の下から頸の下まで、
3~4か所を、順に押していく。
目安は、各ポイントをゆっくり
5回くらいたずつ。

両手の親指をそろえて当て、
10回ほど上方向にゆっくり押
し上げる。のどを押さないよう
に気をつけて。

パ 口唇を閉じる



バ・バ・バ・バ…

タ 口蓋に舌先をつける



タ・タ・タ・タ…

カ 口蓋の奥に舌の付け根付近をつける



カ・カ・カ・カ…

ラ 卷き舌にして口蓋に押し当てる



ラ・ラ・ラ・ラ…

【誰でも簡単】
パタカラ体操
【誰でも簡単】
パ・タ・カ・ラと発音するだけで、口の筋肉や
食べるために必要な動きが鍛えられます。慣れて
いたら、パ・タ・カ・ラと繰り返します。
パ・タ・カ・ラと発音するだけで、口の筋肉や
食べるために必要な動きが鍛えられます。慣れて
いたら、パ・タ・カ・ラと繰り返します。
パ・タ・カ・ラと発音するだけで、口の筋肉や
食べるために必要な動きが鍛えられます。慣れて
いたら、パ・タ・カ・ラと繰り返します。
パ・タ・カ・ラと発音するだけで、口の筋肉や
食べるために必要な動きが鍛えられます。慣れて
いたら、パ・タ・カ・ラと繰り返します。

■ フレイル予防の動画を配信中です！

茨城県 フレイル



茨城県 保健医療部 健康推進課